参 考

文理学科の拡充について

１．文理学科の募集に係る経緯

　平成21年６月19日　　教育委員会会議において府立10校をGLHS（普通科と文理学科を併置）に指定することを報告

　平成23年４月 １日　 GLHS10校に文理学科１期生入学（各校160名）

　平成26年７月 ９日　 評価審議会において、北野高校と天王寺高校について文理学科を拡充すべきとの結論

　平成27年２月20日　　教育委員会会議において、平成28年度入学生より、北野高校と天王寺高校の募集を文理学科のみとすることを決定

１－１

２．決定理由

（１）高等学校の次期学習指導要領では、育成をめざす資質・能力の三つの要素として、知識・技能に加え、思考力・判断力・表現力、および学びに向かう力などが示されることとなっている。また、大学入試においても、これらの三つの要素を多面的・総合的に評価する入試への改革が進められている。

　　　このような状況の中で、これからのグローバル社会をリードする人材を育成するGLHSにおいては、より一層発展的で探究的な学びが求められており、文理学科の取組を学校全体へ広げていく必要がある。

（２）平成28年度入学者選抜から、募集人員を複数の学科ごとに設定している高等学校においては、他の１学科を第２志望とすることができる制度を導入した。文理学科と普通科を併置している８校では、普通科合格者に文理学科第１志望者が多数みられることとなった。平成29年度入学者選抜では、志願者に占める文理学科第１志望者の割合が、８校平均で前年の88.5％から93％に上昇した。また、平成28・29年度入学者選抜ともに、８校すべてで、文理学科第１志望者数が、普通科を含めた各校の入学定員数を上回っており、文理学科志望者のニーズに応えることが求められている。

（３）評価審議会においても、平成26年度から28年度までの３か年の取組・実績について、８校とも高い評価を受けた。また、評価審議会として「課題研究など文理学科を中心として行われている取組の対象者を拡大すべきであり、北野高校・天王寺高校のように、他のGLHS８校もすべて文理学科にすべき」との結論が出された。

３．募集人員

　　　当該校の募集人員については、平成29年11月に決定する。

なお、当該校の募集を文理学科のみとすることに伴い、当該校の普通科の募集を停止する。

１－１